

令和6年度3月宝塚市手話言語講演会

『手話への思い』
～手話は言語です～

講師：中西 久美子氏



【日程】令和7年(2025年)3月2日(日)
13:30～15:30

【場所】宝塚市立中央公民館ホール
(宝塚市末広町3番53号)

開会の市長ご挨拶



令和6年度宝塚市手話言語講演会

【手話(言語)】は、生活言語と学習言語がある。

- 仕事でも、遊びでも、**全ての出会いの中**には、素晴らしい学びの機会が含まれている。
- 自分の気持ちを**言語化**する。
- コミュニケーションの幅を広げたら**人生の質**の向上につながる。
- 手話が**広がる**こと、手話を**広める**こと。
- 失敗から学べる**ことはたくさんある。

つながる。

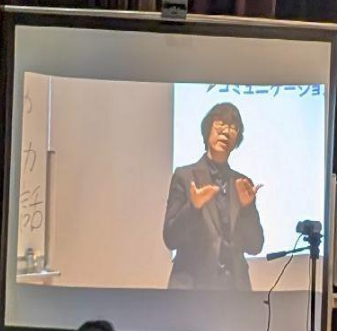
手話が広がること

失敗から学べるこ

インプット 入力
アウトプット 出力

令和6年度宝塚市手話

国が作ったものではない。
だから、全国で手話がバラバラ。
これは当たりまえ。
これはきこえる人が作ったもの。
きこえる人が差別を作ったということ。



コミュニケーション
入力 出力
対話 会話
復讐 幸

- 手話言語には、いろいろの基準がない。
- 自分が上手・下手だと決
- 手話言語には、アイデンティ
- がある。
- コミュニケーションの質は、

令和6年度宝塚市手話言語講演会

不妊手術を強要された
(旧優生保護法) 憲法違反
～最高裁が国に賠償責任認める～

「障害者も当たり前に暮らせる
社会に」



興幸
国際手話
- 出力
会話



付き添いの方

令和6年度宝塚市手

私たちがめざ

◎きこえない、きこえにくい
が守られ、成長段階に合わせ
手話言語で学び、成長できる

◎手話言語で情報を得、コミ
きる「誰一人取り残さない」

◎障害者権利条約の批准(20
→医学^デルから社会^デルへ
→障害者基本法等改正の動き

障害者のための家電は儲からな
い。
だから、作らないのだろう。
困るのは障害者。
しわ寄せは、障害者が受ける。
障害者もきこえる人も使える、家電
を出してほしいと



復興
国際手話
入力
出力
会話

手話入力
- 出力
会議



障害者権利条約 日本批准(2014)と国内法
「情報・コミュニケーション法」・「手話言語法」

令和6年度宝塚市手話



国際連合ジュネーブ事務局



障害者権利条約 日本批准(2014)と国内法整備が
「情報・コミュニケーション法」・「手話言語法」制定

入力

出力

会議
120

令和6年度宝塚市手話言語講演会

手話は言語である～5つの権利～

①手話言語を獲得する

⇒手話を覚えたのはいつ？

②手話言語で学ぶ

⇒学校の授業を手話で学んだ？

③手話言語を学ぶ

⇒手話の教科書あった？

④手話言語を使う

⇒どこでも、いつでも、だれでも手話言語を使っている？

⑤手話言語を守る

⇒手話言語のことわかっている？



⇒手話を覚えたのはいつ？

②手話言語で学ぶ

⇒学校の授業を手話で学んだ？

③手話言語を学ぶ

⇒手話の教科書あった？

④手話言語を使う

⇒どこでも、いつでも、だれでも手話

⑤手話言語を守る

⇒手話言語のことわかっている？

① 手話入力
- 出力
手話

6年度宝塚市手話言語講演



講師からみなさまにメッセージ

【好きな言葉】

「蒔かぬ種は生えぬ」

「否定からは何も生まれない」

私たちは毎日が一期一会です。「やった後悔よりも、やらなかった後悔の方が大きい」のではと思っています。一期一会を心に置いていけば二度と来ない今日を目いっぱい丁寧に生きていきましょう。みなさんにお会いできるのを楽しみにしています。みなさん、お手柔らかに。よろしくお願いしま～す。